

10月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川：左右岸 0.0km～6.2km 管轄出張所：豊川出張所
実施日	令和元年10月5日、13日、22日、27日	実施区間	吉田橋付近、左岸河口～2.6km、河口干潟



2019. 10. 13



令和元年10月、台風19号や大雨による河川の氾濫で日本各地で大災害が起きた。お見舞い申し上げます。13日、台風が去って天気も良くなつたので夕方河口から豊川を見に行つた。大潮で満潮に近い時間、水位は高めで波も少しあつた。小水尾排水ひ管付近や渡津橋近くの芦原は漂流ゴミも多くなつてゐた。川の様子を見ている人をたくさん見かけた。魚(ぼら?)が、あちこちで飛び跳ねていた。



定点調査

22日、豊橋を下から見上げたり、カルガモは年中見られるけど秋の散歩は楽しい。「ゴミがあります」の報告だけでは心苦しいので、27日の川と海のクリーン大作戦に参加。集合場所がモニター区間だった清須河川敷公園駐車場に行きました。人数が多くなかったので、豊川用水のゴミ拾いとなりました。呼びかけ人、みなと塾様のHPは要チェックです。長靴で行かないとダメでした。ゴミ拾い後、定点調査を行い干潟の生き物の観察が出来ます。ムギワラムシ、ストローのような巣が干潟に突き出でます。ゴカイの仲間だそうです。その後は芋掘り。もう、行楽です。ありがとうございました。

私のモニター区間でないのですが、5日に行なわれた豊川の調査を見学。江戸時代、宿場町であると共に城下町、湊町であった吉田宿。豊川の川底には、過去をひもとく資料が眠っているらしい。詳細は↓

<http://www.toyohashi-bihaku.jp/?p=10593>



河川愛護モニター